



NEW TOKYO REAL Farmer's VOL.010

東京都内の新規就農者のリアル



農園を「庭」と思って
食卓にハーブを取り入れてほしい



東京 NEO-FARMERS!

1 episode フローリスト時代に得た感動

ドイツに行く前は、地元鹿児島県でフラワーアレンジメント学校の講師などの仕事をしていました。その後ドイツに渡り、フローリストの仕事に就き、レストランやホテルの厨房から見える新鮮なハーブや野菜などの色あざやかな食材や香りに五感を奪われました。その時は自生している植物を花束などにしていたので、自然に栽培に興味を持ちはじめました。

2 episode 理想を叶えるための技術を習得

ふるさと回帰センターで紹介してもらった山梨県の農園で2年間の研修を終えたあと、都内で就農したいと思い都農業会議を訪ねたところ、青梅市内の研修先を紹介してもらいました。どちらも点在した畑で少量多品目を有機肥料で栽培していたので、今に繋がる技術を学べました。

3 episode 夢の実現に近づく農地さがし

東京都や青梅市にご支援いただき、就農してからは「農業次世代人材投資資金(開始型)」や「新規就農者定着支援事業」を活用しています。

就農当時の農地は2,000㎡でしたが、現在は7,000㎡に増やすことができました。ハーブの栽培は収穫まで年数がかかるものも多いので、仲良くなった近隣の農家さんや青梅市に畑を広げたいことをお伝えするうちに、農地を紹介してもらえるようになりました。



4 episode お客様に喜ばれる珍しいハーブ

年間約70種類のハーブやお野菜は、新規就農者などが主催する「岩蔵マルシェ」や「岩蔵CSA」の活動のほか、卸会社さんを通してレストランなどに販売しています。

産直通販サイトでは「珍しいハーブが手に入る」とリピート購入してくださるお客さんも多いです。ハーブやお野菜の本来の特徴をいかして、味や風味、香りなどの質を高め安定的に供給していくことが今後の課題です。

5 episode 農業はやりがいのある仕事!

就農の強い意志さえあれば都内では行政などのサポート体制がとても整っていますし、新規就農仲間も多くいます。

ぜひ勇気を持って最初の一步を踏み出してもらいたいと思います!

Question

なぜ日本で農業を
仕事にすることを選んだの?

サハラ砂漠へ向かう途中に突然現れる緑のオアシスに全身から五感を満たされました。「農業は人々の生きる源と幸せを届けることができる」と実感し、次のステップでは母国で自分の栽培した野菜で喜んでもらえる仕事をしようと思いました。